2016年度　立命館大学
正課外活動活性化・高度化助成金
「重点強化助成」

正課外活動活性化・高度化助成金「重点強化助成」とは

重点強化助成とは、大学が重点強化クラブとして指定した課外活動団体を対象として、強化を目的とした活動の経費の一部を助成することにより、団体の活動の強化目標を達成することを目的とする。

1．出願資格

大学が重点強化クラブとして指定した団体を対象とします。

＊ただし、立命館大学学生団体処分規程による活動停止の処分を受けた団体は、処分を受けた期間を含む年度の出願をすることはできません。

＜2016 年度の重点強化クラブ一覧＞

スポーツ分野	文化・芸術・研究ものづくり分野
アメリカンフットボール部	応援団吹奏楽部
ラグビー部	応援団チアリーダー部
硬式野球部	交響楽団
サッカー部	将棋研究会
男子陸上競技部駅伝競技	囲碁研究部
女子陸上競技部駅伝競技	メンネルコール
柔道部（女子）	バトントワリング部
ホッケー部	かるた会
―	理工学部プロジェクト団体 （内燃機関研究会、飛行機研究会、ロボット技術研究会）
―	情報理工学部プロジェクト団体 Ri-one

2．助成対象・助成金額

（1）出願内容に基づいて選考し、査定します。

（2）年間１団体あたりの上限は5,000,000円とします。

（3）助成金額のうち宿泊費は原則として、学生１人１泊につき 7,000 円、指導者等１人１泊につき 12,000 円を上限とする。

3．対象となる活動

強化計画にもとづき行う、以下の活動を対象とします。

（1）指導者招聘

（2）研修、調査活動、強化合宿・試合

4．対象となる費目

以下を助成対象費目とします。

（1）指導者招聘：①謝礼、②交通費、③宿泊費

（2）研修、調査活動、合宿、試合：①交通費、②宿泊費、③施設使用料、④大会参加費

（3）上記の他、学生生活会議が必要と認めた費用

※活動備品購入、食費は対象となりません。

5．対象となる期間

２０１６年4月1日（金）～２０１７年３月３１日（金）

＊2月末までに決算を終えること。３月以降になる場合は事前に学生オフィスへ相談してください。

6．選考基準

（1）活動実績

（2）強化計画書に基づく目標の明確さ

（3）目標達成にむけた活動計画の実現可能性

7、選考方法

選考基準・条件をもとに、書類選考および面接選考を行い、学生生活会議において決定します。

＜面接実施期間＞　２０１６年５月23日（月）より随時

＊大学が日時を指定し、各団体へ連絡します。

8．結果の通知・発表・採用説明会

日時：２０１６年6月21日（火）１３時

方法：各キャンパスの学生オフィス、スポーツ強化オフィスの掲示板へ掲示

奨学金ホームページに掲載　http://www.ritsumei.jp/scholarship/index_j.html

＜採用説明会＞

日時：2016年６月21日（火）１８時～　＊会場は採用発表時にお知らせします。

9．助成の方法

以下のどちらかの方法で助成する。

（1）採用費目ごとに請求書または領収書にもとづき支払う。

（2）採用決定時に団体が届け出た当該団体の銀行口座に助成金額を振り込む。

10．助成を受ける団体の義務

助成を受ける団体は、活動の成果を他の学生に積極的に公表してください。また、以下の点を義務付けています。

（1）成果報告書の提出

（2）決算報告書の提出

（3）大学から求められた場合の成果発表

（4）採用説明会への出席

11．併給

（1）立命館大学正課外活動活性化・高度化助成金「高度化活動助成」との併給はできません。

（2）立命館大学正課外活動活性化・高度化助成金「基盤活動助成」、立命館大学研究・ものづくり活動助成金と同一の目的・計画での併給はできません。

12．その他の条件

（1）正当な理由なく決算を行わなかった団体は、助成金の採用を取り消し、返還を求めることがあります。

（2）助成を受けた団体に虚偽の記載等の不正の事実が判明したとき、団体が解散または活動停止の処分を受けたときは、助成金の採用を取り消し、返還を求めることがあります。

13．募集期間

2016年５月６日（金）～　2016年5月19日（木）１７時まで＜厳守＞

14. 提出書類

以下の①～⑥を提出してください。

①	**申請書（様式①）** ＊団体の活動概要、実績、目標をわかりやすく記入してください。
②	**活動計画（様式②-1）** ＊申請した活動について具体的な計画を書式にしたがって記入して下さい。 **指導者（講師）の詳細について（様式②-2）**＊指導者（講師）の招聘をする団体のみ提出 ＊指導者（講師）の詳細がわかるように記入してください。
③	**経費見積書（様式③）** ＊申請した活動の経費見積もり（概算）を書式に従って記入して下さい。 ＊経費見積書の記載金額について、それぞれ見積金額の算定根拠となる資料を添付して下さい。（見積書、各ホームページ・サイトのコピーなど）
④	**推薦書（様式④）** ＊専任教職員の顧問・部長・副部長を配置している団体は所見を記入してもらって下さい。
⑤	**活動実績資料添付用紙（様式⑤）** ＊申請した活動内容を補足する資料等があれば、様式⑤を表紙にして必要事項を記入のうえ、ホッチキスでとめて提出してください。添付する書類はＡ４サイズに統一してください。
⑥	**強化計画書（様式⑥）** ＊各団体の強化計画について記入のうえ、顧問・部長・副部長の承認を得て提出してください。

15. スケジュール

募集期間	２０１６年5月６日（金）～5月19日（木）１７時まで
面接選考	２０１６年５月23日（月）～　日程は団体ごとにお知らせ
採用発表	２０１６年6月21日（火）１３時
採用説明会	２０１６年6月21日（火）１８時

16. 出願書類の提出・問い合わせ先

＜スポーツ分野＞

スポーツ強化オフィス（衣笠）	研心館２階	月～金 ９：３０～１７：００ （11：30～12：30閉室） ※火曜のみ12：30～	075-465-7863
スポーツ強化オフィス（BKC）	アスリートジム１階		077-561-3977
スポーツ強化オフィス（OIC）	Ａ棟南ウイング１階		072-665-2135

＜文化・芸術・研究ものづくり分野＞

衣笠学生オフィス	研心館２階	月～金 ９：３０～１７：００ （11：30～12：30閉室） ※火曜のみ12：30～	075-465-8167
BKC 学生オフィス	セントラルアーク１階		077-561-3917
OIC 学生オフィス	Ａ棟1階AS 事務室		072-665-2130

以上

参考

正課外活動活性化・高度化活動助成金とは

正課外活動高度化・活性化助成金は、学生の自治活動・課外活動を通じた人格形成や、集団の中での社会性・組織性・リーダーシップの育成など、その教育的意義を高く評価し、自主的諸活動の教育的意義を踏まえて、大学が自治会・自治委員会、学友会中央事業団体、学友会公認団体、学友会同好会・任意団体、学友会登録団体、学生プロジェクト団体（BKC）に対して財政面から活動を支援する助成金制度です。

本制度は、2011 年度の全学協議会での学生のみなさんとの協議を経て 2012 年からの新たな奨学金・助成金制度として発足させました。

課外自主活動に対する財政面からの支援は、本制度以外にも、団体や集団を対象とした諸制度があります。また、学びと成長を励まし支援する個人を対象とした奨学金制度があります。

各団体のみなさんは、各部の予算、学友会費と大学からの活動援助金ほかの財政援助とを有効に活用し、皆さんの団体の目標実現や活動の発展を目指してください。そして、多くの学生や父母、教職員、学園関係者、校友の方々から支援される活動を目指してください。

＜正課外活動高度化・活性化助成金の枠組み＞

（1） 基盤活動助成
課外自主活動団体が、全国大会出場等に伴う経費、備品の年次購入等の費用を助成する。

（2）高度化活動助成
課外自主活動団体が、目標を達成するために行う国内外における研修・合宿、調査活動、指導者招聘、強化試合等の費用を助成する。

（3）重点強化助成
課外自主活動団体が、強化計画に基づき行う、国内外における研修・合宿、調査活動、指導者招聘、強化試合等の費用を助成する。

（4）未来助成
課外自主活動団体が、組織活動の高度化を目的として行う国内外における研修・合宿、調査活動、指導者招聘、強化試合等の費用を助成する。

＜対象＞

	基盤活動助成	高度化活動助成	未来助成
自治会・自治委員会	○	○	×
学友会中央事業団体	○	○	×
学友会公認団体	○	○	×
学友会同好会・任意団体	○	○	×
学友会中央任意団体	○	○	×
学友会登録団体	○	○	○
学生プロジェクト団体	○	×	×
自主ゼミ	×	×	×
有志団体	×	×	×

※基盤活動助成の項目によって対象となる団体が異なります。
※重点強化助成対象団体および部門は高度化活動助成に申請することはできません。